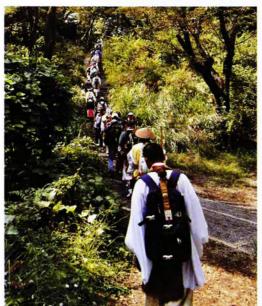
基調講演とシンポジウムで講演された方々 (左から外山先生、美甘先生、乾先生、戸田先生、馬場先生)



開会の挨拶をされる大山御貫首

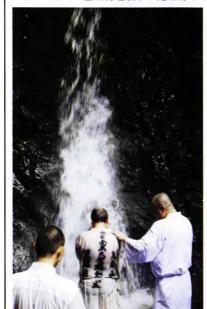


(9) 平成27年11月1日 第622号

富士行者祈りの路を行く



「いちょうホール」には大勢の人々が訪れた



滝行を修する学会員



第三十六回 日本山岳修験学会 「髙尾山学術大会」盛大に開催される

九月二十六日(土)~二十八日(月)



修験学会の会員の皆様により研究発表が行われた。写真は城崎先生による発表の様子。

初日は研究者の他にり開会されました。

古修験学会が無 学供が厳修され、 人広場において、 過尾山麓の自動 過尾山麓の自動

大会実行委員長の石森孝術文化会館「いちょうホール」において、大会総が文化会館「いちょうホール」において、大会総がである大山隆玄御貫首、

には、三コースに分かれて巡見が行われました。 て巡見が行われました。 工院に参拝するコース、 山頂から更に足を延ばして相模原市方面まで練行 を行い、富士道者が歩んだ祈りの路を行くコース、 だ祈りの路を行くコース、 だ祈りの路を行くコース、

まが行われ、高尾山報に 会員の皆様による研究発 会員の皆様による研究発